

ハンズオン
セミナーの
ご案内

接着性のある骨補填材

β -TCP/シアノアクリレート系骨補填材

混和・吐出・硬化を体験し、臨床での可能性を考える

日時

2026年9月13日(日) 15:20~16:10 (50分)

会場

第6会場 中会議室302 (3F)

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

プログラム

体験・ディスカッション (50分)

接着性のある骨補填材の特長、適応の可能性、
使用時の工夫や課題について意見交換を行います。

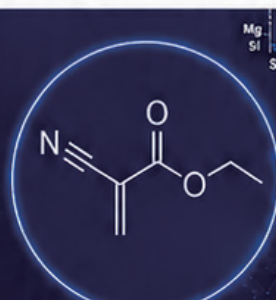
事前申込制・
当日参加枠あり
／定員30名

※申込状況により
最大50名程度まで
対応可能です。



β -TCP

(β -リン酸三カルシウム)



Cyanoacrylate

(シアノアクリレート)

本品は従来の骨補填材に見られる脆弱性を抑えつつ、
PMMA系骨セメントより骨に近い力学的挙動を表します。
本セミナーにおいて、本品の臨床における応用可能性を探ります。

／ 実際にご体験いただけます ／

接着性の確認



接着性による初期固定の
イメージをご体験いただけます。

固定性の確認



模擬骨を使用した固定イメージを
体験いただけます。

硬化後の状態



硬化後の硬さや掘削時の感触を
ご確認いただけます。

体験できる操作

- ✓ 混練操作
- ✓ ハンドリング
- ✓ 硬化挙動確認



体験後に簡単なアンケートをご用意しております。
臨床ニーズや使用上の課題について、率直なご意見をお聞かせください。



※本製品は開発中であり、国内では未承認の医療機器です。使用の可否に関する説明を目的としたものではありません。

QRコードから参照

関連論文のご案内 (任意)

本材料に関する研究成果が査読付き国際学術誌に掲載されています。
興味のある方はQRコードからご参照ください。
Journal of Functional Biomaterials (2025) / DOI: 10.3390/jfb16120458



共催：株式会社福山医科